

地域の人々と庄内海岸林の環境美化活動を実施

庄内海岸のクロマツ林や海浜にゴミが目立ち、庄内海岸のクロマツ林の優れた景観を損ねるだけでなく、新たなゴミの投棄を誘発させる原因にもなりかねないことから、今年も5月13日（土）に庄内海岸林の環境美化活動を行いました。

この活動は、庄内森林管理署と連携して行っており、今回は、遊佐町青塚地区の国有林を含む庄内海岸林周辺において、遊佐町や酒田市の地元自治会やNPOボランティア団体等と協働で行いました。

当日は、薄曇りではあったものの作業には適した天候となり、休日やメロンの定植などの農作業の忙がしい中、80名の方たちに参加していただき、砂草地からクロマツ林内にかけて散乱しているビニール袋、ペットボトルや発泡スチロールなどのゴミの回収作業を行いました。

今回の活動は、遊佐町の海岸林周辺において実施したにもかかわらず、多くの酒田市民の方たちに参加していただき、地域を越えてクロマツ林が成育している庄内海岸を大切にしていこうという気持ちが伺われました。

作業が終わってみると、わずかな面積や作業時間に、およそ700kgものゴミが集まり、参加した人たちは驚いていました。

ひと汗かいたあと、全員に配られたカートカンのお茶でのどを潤し、最後に、酒田市、遊佐町の各自治会の代表の方から、これからも一緒になって、庄内海岸をきれいにし、クロマツ林を守るために、地域を越えて協力していこうとの話がありました。

海をバックに親子で一生懸命！



（この子供達のためにクロマツ林と海を守ろう）

終わって、みんなで「ハイチーズ」



（みんなが流した汗の分だけきれいになりました）